

ARINA株式会社が運営する幼児、小学生の親御さん向けの教育メディア「おうち教材の森」(<https://naki-blog.com/study/>)は、日本全国の中学生以下のお子さんをお持ちの親御さんを対象に「子どもの家庭学習をみるのはだれ？」とアンケート調査を実施しました。その結果を公表します。

- 調査方法: インターネット調査
- 調査人数: 200人(10代:1人、20代:51人、30代:85人、40代:46人、50代:13人、60代以上:4人)
- 調査主体: ARINA株式会社、おうち教材の森
- 調査時期: 2022年3月2日
- 調査レポート: <https://naki-blog.com/study/survey-report-91>

* 本アンケート結果を引用する場合は「おうち教材の森」のURL(<https://naki-blog.com/study/>)を使用してください。

調査結果

「子どもの家庭学習をみるのはだれ？」とアンケート調査した結果、1位は『母親』でした。



1位: 母親

- いつも母親が子供の宿題を見ている。父親は無関心だから。
- 母親がずっと家にいるので、自然と母親が見てます。
- 子供という時間が母親の私の方が長いので、家庭学習は主に母親が見ているため。
- 子供が言う事を聞きやすいので。
- 平日の放課後にいるのが母親だから。

2位:本人に任せている

- 基本的には本人任せだが、分からないことがある時はすぐ近くの人に聞くよう伝えてある。
- どうしても分からないところや質問などは親に見てもらおうようにしている。
- 一人で学習したいようなので。
- 見なくても自分でできる子なので。
- 自主性を尊重したいから。
- 親が勉強した内容を忘れてしまっているから。

3位:父親

- わからないことを教えてあげれるから。
- 母親の自分がイライラしながら子供の勉強を見るより、冷静な夫の方が淡々と見てくれるので、頼んでいる。
- 夫が教育熱心なため。母親(自分)が宿題に口を出すと感情的になるので夫に任せています。
- 私(父親)の仕事が自営業で、暇な時間が結構あるので私(父親)が見ています。

4位:兄弟

- 上の子が教えてる。
- 年齢の近い兄が見ることで子供本人の分からない部分まで理解し、わかりやすく説明することができるから。
- 年齢も近くて親より教えるのが上手だから。
- 仲が良いから。

5位:家庭教師

- 中学からはちゃんとわかる人がついた方が良いと思うから。
- 自身に教養がないため、プロに任せた方が確実だと感じたから。
- 塾で聞くだけの学習よりもマンツーマンで質疑応答できる家庭教師の方が理解しやすいと思います。
- 子どもにわかりやすく教えて貰えるので。理系が得意な人が家族にいないのもあります。

6位:祖母

- 両親が共働きだったため。
- 祖母は公文教室をしており、国語と算数(数学)を教えることができるため、そのような形になっております。

【総括】今回のアンケートで子どもの家庭学習をみている1位は『母親』でした

お子さんの家庭学習は学校が終わった放課後に行うことが多く、その時間帯に在宅している家族は限られています。

回答では、「平日夕方に在宅なのは母親だけ」との意見が複数ありました。

また「母親の言うことを聞きやすい」との理由から、最も長い時間を過ごしている母親には素直に従うお子さんが多いようです。

近年、共働きのご家庭が増えており、家族で上手に分担することも大切だと感じます。

ARINA株式会社は、運営するメディア「おうち教材の森」を通じて、1人でも多くの方が、より良い家庭学習環境を整えられるように、社会に貢献してまいります。

■**ARINA**株式会社について

ARINA株式会社は、“メディアを通じ子育てを豊かに”を企業の**Vision**に掲げ、皆様の生活に寄り添ったライフスタイルメディアの展開やオウンドメディアの受託事業を展開しております。

